

市民ライターがつくった、木更津市のガイドブック



アンケート&  
プレゼント

# KISARAZU MAG.

2025  
vol.2

海も山もすぐ近く  
豊かな暮らしのヒントは  
この街のあちこちに



TAKE FREE

**KISARAZU MAG.**

木更津マガジン  
Vol.2

2025年3月30日発行 発行/木更津市 印刷/佐川印刷

編集協力/スターツ出版株式会社 〒104-0031 東京都中央区京橋1-3-1 八重洲口大栄ビル7階 TEL 03-6202-0387

ILLUSTRATION / YU FUKAGAWA, SATETO SALAD PRODUCER / MAKOTO FURUKAWA DIRECTOR / MIZUHO TAKATA ART DIRECTOR / DAISUKE KOMIYAMA PHOTOGRAPH / NAOKI SHIMODA, MANABU SANO INSTRUCTOR / MITSU HARU YAMAMURA, KYOHEI YANASHITA, NAOKO OGAWA, MOE KUMADA



# この1冊を持って木更津の街を楽しもう 木更津 街歩きMAP

JRの木更津駅の西口から海まで徒歩15分ほど。東口にも味のあるお店が点在しています。車に乗って30分も走れば里山の広がるエリア。どこへ行くにもアクセス至便です。さあ、このMAPを片手に木更津を歩いて、あなただけのお気に入りの街を見つけてください



# ABOUT KISARAZU WRITERS.

## 木更津市民ライターのご紹介

東京メトロ駅構内で配布されているフリーマガジン「メトロミニッツ」の編集長から雑誌作りのノウハウを学び、約80名の応募者から選ばれた11名の市民ライターが、約半年間かけて木更津のガイドブック作りに取り組みました。月に1回のワークショップでは、企画を練ったりラフを描いたり、ときにはみんなで意見を交わしたり。自分の足で歩いて自分の目で見て、自分の味覚で味わって、それぞれが木更津の魅力を探求し続けた6ヵ月間でした。そうしてこのガイドブックを作りあげた、11名の個性あふれる市民ライターの皆さんをご紹介します



# ABOUT KISARAZU MAGAZINE

## 木更津マガジンとは

昨年、大好評をいただいた木更津マガジン。木更津市民と木更津を愛するメンバーが集まり、今年も全6回のワークショップと取材・撮影を経て、この街の魅力を伝えるガイドブックが完成しました。「木更津のここが面白い!」「私はここが好き!」「もっとみんなに知ってほしい!」市民ライター11人の木更津への愛と、熱い想いが詰まった1冊です。次のお休みはいつもより少しだけ早起きをして、このガイドブックを片手に木更津の街を歩いてみませんか。きっとあなたにも、新しい発見や驚き、嬉しい出会いがあるはずですよ

## Production Flow

- 2024年8月31日 「編集」ってなんだろう?  
作家・編集者の山村光春さんをゲストに迎え、「雑誌作りとはなにか?」「編集とはなにか?」をテーマにみんなで編集について考えました
- 2024年9月14日 雑誌ってどうやって作るの?  
ワークショップ2回目の講師はオズマガジン編集長の久万田萌さん。全体コンセプトや自分が作りたいページのイメージを考え、ラフ制作に取り掛かりました
- 2024年10月19日 本を作るおもしろさって?  
神楽坂のかもめブックス店主・編集者かつ校閲者の柳下恭平さんがゲスト講師。インパクトもボリュームも特大の講義内容に、ライターのみならず興味津々!
- 2024年12月7日 デザインとは?  
編集長によるデザイン制作の講義。それぞれが撮影した写真を持ち寄り、デザインにし込んでいく、デザイン入れの作業をみんなで行いました
- 2025年1月11日 伝わる文章を書くためには?  
プロライターの小川尚子さんをゲストに迎え、木更津駅東口にある喫茶店「ラビン」をテーマに、即興での文章制作を体験。「伝わる文章」について考えました
- 2025年2月8日 ゲラチェックから校了まで  
ワークショップの最終回では、それぞれ制作した原稿の赤字をチェックし、各担当ページを校了に向けて完成させるべく、集中して作業を行いました

## Voice of Editor in Chief

昨年に続き編集長として、11人の市民ライターの皆さんにガイドブック制作の指導をさせていただきました。毎月1回、半年にわたりこの街に通いながら、雑誌作りの「ノウハウ」や「イロハ」を教えるのが僕の仕事でしたが、逆にライターのみなさんから多くのことを教えてもらいました。「情熱を持って伝えられた思いは誰かに届きやすい」という発信の本質がこの1冊には詰まっています。それはスキルや経験だけでは作れない、キラキラしたかけがえないものだなあと。ぜひ多くの方にこの本を手にしていただき、木更津という街を歩いていただけたら嬉しいです。11人の思いが皆様に伝わることを願っています。

編集長 古川 誠  
(メトロミニッツ編集長)



## Production Scene



2025年2月に行われたワークショップ最終回の様子。約半年の期間をかけてみんなで取り組んできたガイドブックが、完成に近づいていく喜びはひとしおです。昨年度の木更津マガジンを手がけた市民ライターも見学を訪れ、それぞれが制作したページに興味深く読み込んでいました。木更津マガジンの“輪”が広がっていきます



ワークショップでは、さまざまな分野で活躍されるゲスト講師による講演も、密度の濃いお話にライターの皆さんも興味津々で聞き入っていました



ライターそれぞれが、工夫しながら取材や撮影に挑戦。「ガイドブックの完成を楽しみにしているよ」と、取材先のお店の方からの嬉しいお声も届きました